

東北海域における主要底魚類資源量推定調査

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-11-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 伊藤, 正木 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2012416

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



東北海域における主要底魚類資源量推定調査

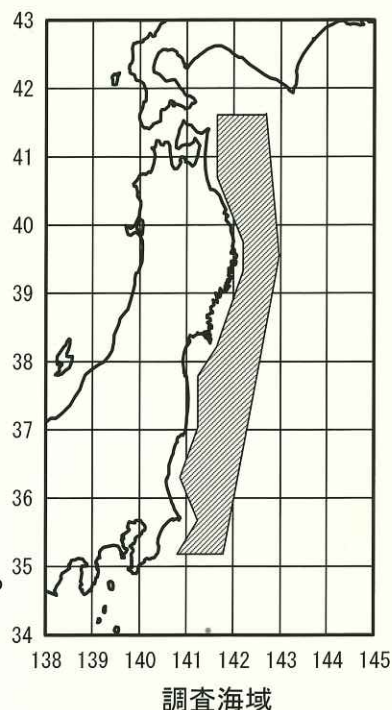
八戸支所

研究の背景・目的

1. 資源評価精度の向上には資源量推定が不可欠。
2. 漁獲統計や水揚げ物年齢組成などが未整備な魚種では、直接推定法が有効。
3. 着底トロール網で対象魚種の現存量を求め、体長組成、年齢などの生物特性値の充実を図る。

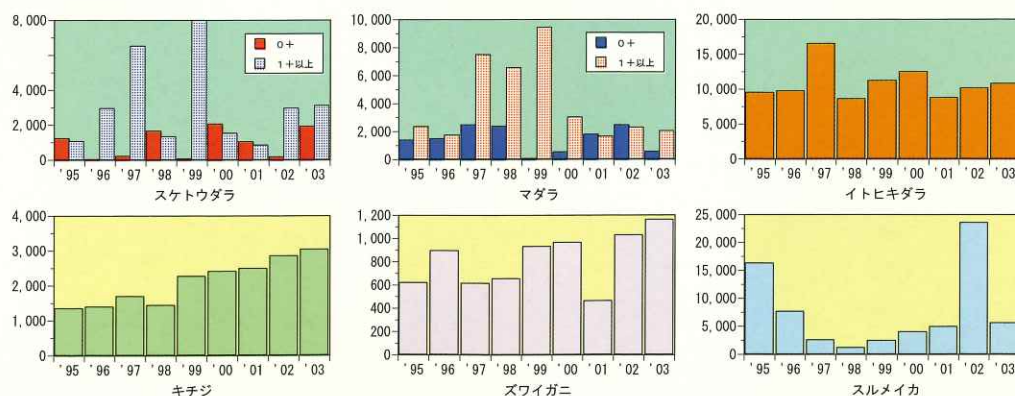
研究成果

1. ズワイガニ、マダラ、キチジなどの資源量を推定し、体長組成、年齢査定結果から、年齢別資源尾数数を求めた。
2. 得られた数値を用い資源評価を行った。



波及効果

1. 同時期・海域での継続調査により主要魚種の資源量の経年変化が把握できる。
2. 体長測定、年齢査定等により資源の年齢構成や成長等から資源の状態を明らかにできる。
3. これらにより資源評価の精度向上が期待できる。



採集効率を1として求めた主要魚種の資源量（トン）の経年変化